



			(4/5)	<b>[5]</b>					
			(5/5)	<b>[6]</b>					
				<b>[7]</b>					
	(3)	変化の割合の利用② ・文章問題	<b>9</b>	(1/3)	<b>[1]</b>				
				(2/3)	<b>[2]</b>				
				(3/3)	<b>[3]</b>				
<b>§ 5</b> 1次関数の グラフ	(1)	1次関数のグラフの特徴	<b>10</b>	(1/6)	★				
				(2/6)	★				
				(4/6)	CH				
				(5/6)	<b>[1]</b>				
				(6/6)	<b>[2]</b>				
	(2)	グラフと点  * 補充問題	<b>11</b>	(2/3)	CH				
			<b>11h</b>	(3/3)	<b>[1]</b>				
				(1/1)	<b>[1]</b>				
	(3)	傾きと切片① ・傾きと切片からグラフをかく	<b>12</b>	(3/4)	CH				
				(4/4)	<b>[1]</b>				
		傾きと切片② ・傾きや切片とグラフの形	<b>13</b>	(2/4)	CH				
				(3/4)	<b>[1]</b>				
				(4/4)	<b>[2]</b>				
		(4)	1次関数のグラフと変域 ・yの変域を求める  ◇発展問題 ・xの変域を求める	<b>14</b>	(2/7)	CH			
				(3/7)	<b>[1]</b>				
				(4/7)	<b>[2]</b>				
				(5/7)	<b>[3]</b>				
				(6/7)	<b>[4]</b>				
				(7/7)	<b>[5]</b>				
			<b>14s</b>	(1/3)	<b>[1]</b>				
				(2/3)	<b>[2]</b>				
				(3/3)	<b>[3]</b>				
<b>§ 6</b> 1次関数を 求めること	(1)	変化の割合と 1組の $x, y$ の値から	<b>15</b>	(2/5)	CH				
				(3/5)	<b>[1]</b>				
				(4/5)	<b>[2]</b>				
				(5/5)	<b>[3]</b>				
	(2)	傾きと直線が通る点の座標から	<b>16</b>	(1/4)	<b>[1]</b>				
				(2/4)	<b>[2]</b>				
				(3/4)	<b>[3]</b>				
				(4/4)	<b>[4]</b>				
	(3)	2組の $x, y$ の値から ・連立方程式の利用	<b>17</b>	(2/5)	CH				
				(3/5)	<b>[1]</b>				
				(4/5)	<b>[2]</b>				
				(5/5)	<b>[3]</b>				
	(4)	「1次関数を求めること」の まとめ①	<b>18</b>	(1/3)	<b>[1]</b>				
				(2/3)	<b>[2]</b>				
			(3/3)	<b>[3]</b>					
(5)	「1次関数を求めること」の まとめ②	<b>19</b>	(1/4)	<b>[1]</b>					
			(2/4)	<b>[2]</b>					
			(3/4)	<b>[3]</b>					
			(4/4)	<b>[4]</b>					

## 2・1次関数と方程式

↓青色反転No.は習得項目, 黄色反転No.は未習得項目

<b>§ 1</b> 2元1次方程式 のグラフ	(1)	$a x + b y = c$ のグラフ①	<b>20</b>	(1/4)	★				
				(3/4)	CH				
				(4/4)	<b>[1]</b>				

	(2)	$ax + by = c$ のグラフ②	<b>21</b>	(2/4)	CH						
				(3/4)	[1]						
				(4/4)	[2]						
	(3)	軸に平行なグラフ	<b>22</b>	(2/5)	[1]						
				(4/5)	[2]						
				(5/5)	[3]						
	(4)	「2元1次方程式のグラフ」のまとめ	<b>23</b>	(2/3)	[1]						
				(3/3)	[2]						
	(5)	直線の方程式を求める  ◇発展問題	<b>24</b>	(2/3)	CH						
				(3/3)	[1]						
			<b>24s</b>	(1/2)	[1]						
				(2/2)	[2]						
	<b>§ 2</b> 連立方程式 とグラフ	(1)	連立方程式のグラフによる 解き方	<b>25</b>	(1/4)	CH					
					(3/4)	CH					
					(4/4)	[1]					
(2)		等置法の復習	<b>26</b>	(2/4)	CH						
				(3/4)	[1]						
				(4/4)	[2]						
(3)		グラフの交点の座標を求める	<b>27</b>	(2/5)	CH						
				(3/5)	[1]						
				(4/5)	[2]						
			(5/5)	[3]							

### 3・1 一次関数の利用

↓ 青色反転No.は習得項目, 黄色反転No.は未習得項目

<b>§ 1</b> 1次関数の 利用の基本	(1)	変化の割合と初期値の利用① ・増加する関数	<b>28</b>	(3/6)	CH					
				(4/6)	[1]					
				(5/6)	[2]					
				(6/6)	[3]					
	(2)	変化の割合と初期値の利用② ・減少する関数	<b>29</b>	(2/4)	CH					
				(3/4)	[1]					
	(3)	連立方程式の利用	<b>30</b>	(2/4)	CH					
				(3/4)	[1]					
				(4/4)	[2]					
<b>§ 2</b> 動点と面積の 問題	(1)	平面図形の周上を動く点 ・長方形の周上を動く点 ・三角形の周上を動く点 ・台形の周上を動く点  ◇発展問題 ・平行四辺形, 台形の周上を動く点 ・線分が作る面積	<b>31</b>	(2/7)	CH					
				(3/7)	[1]					
				(4/7)	[2]					
				(5/7)	[3]					
				(6/7)	[4]					
				(7/7)	[5]					
				<b>31s</b>	(1/3)	[1]				
	(2)	立体の辺上を動く点 ・四角柱の辺上(三角形の面積を求める) ・直方体の辺上(三角形の面積を求める) ・三角錐の辺上(三角形の面積を求める)	<b>32</b>	(1/4)	[1]					
				(2/4)	[2]					
				(3/4)	[3]					
				(4/4)	[4]					
	(3)	特殊問題(重なる部分の面積)  ◇発展問題	<b>33</b>	(1/4)	[1]					
				(2/4)	[2]					
			(3/4)	[3]						
			(4/4)	[4]						
			<b>33s</b>	(1/3)	[1]					